

2018年12月19日

報道関係各位

東京建物株式会社

(仮称) 仙台花京院プロジェクト着工 仙台市内で当社2棟目のオフィスビル開発

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 野村 均）は、宮城県仙台市青葉区花京院にて推進中の「(仮称) 仙台花京院プロジェクト（以下「本プロジェクト）」について本日新築工事に着手しましたのでお知らせいたします。本プロジェクトの竣工は2020年1月末を予定しております。

本プロジェクトはJR 仙台駅徒歩6分と利便性の高い場所に位置し、正面に花京院緑地が広がる開放感が特徴です。当社として仙台市内では東京建物仙台ビル（所在地：青葉区中央1丁目、竣工：2009年）に続く2棟目のオフィスビル開発です。なお、本プロジェクトは仙台市中心部の中規模以上の新築オフィスビルとして約3年ぶりの建設となります。



<本プロジェクトの特徴>

1. 仙台駅からのスムーズなアクセスと高い視認性

- 交通の要衝である仙台駅からペDESTリアンデッキを経由して、信号を渡ること無く、徒歩6分でスムーズにアクセスすることが可能。
- 駅前通りに面した角地に位置しており、高い視認性を有する。

2. 目の前に広がる花京院緑地を最大限生かした開放的で先進的なオフィス環境

- 本プロジェクトの北側には花京院緑地が広がっており、緑地に面した側をガラス張りにすることで開放的なオフィス環境を提供。
- 屋上には入居テナントのためのテラスを設置。リフレッシュできる憩いの空間を提供するとともに、ビル内で働くワーカー同士の交流を積極的に促す。

3. 多様なテナントニーズに対応可能なフレキシブルなオフィス空間

- オフィス部分(2~9階)は、1フロア約150坪を確保するとともに、柔軟なレイアウトが可能な整形無柱空間を実現。
- 1フロアは最大で5分割にできる計画となっており、最小で15坪の区画から用意が可能。多様なテナントニーズに応える。

4. 高い安全性と優れた防災機能によりテナントのBCP対策をサポート

- 耐震性については、建築基準法で定められた耐震基準の1.5倍相当を確保。災害時に拠点として機能すべき官庁施設や病院等と同程度の耐震性を備える。
- 非常時に備えた2回線受電方式を採用するとともに、72時間運転可能な非常用発電機を設置。停電時には防災・保安用だけでなくオフィス専有部に対しても15VA/m²の電源供給が可能。

5. 地球環境に配慮した高い環境性能

- 外装部分にLow-E複層ガラスを、貸室内および共用部にLED照明を採用することで、建築物総合環境性能評価システム「CASBEE」Aグレード相当の高い環境性能を実現。

【物件概要】

名称	(仮称) 仙台海京院プロジェクト
所在地	宮城県仙台市花京院一丁目11番1(地番表示)
交通	JR「仙台」駅徒歩6分、地下鉄 南北線「広瀬通」駅徒歩7分
敷地面積	860.09 m ²
延床面積	約5,800 m ²
構造/階数	鉄骨造 地上9階/塔屋1階
用途	1階: 店舗、2~9階: 事務所
最高高さ	約42m
基本設計・実施設計・監理	株式会社関空間設計/株式会社竹中工務店設計共同企業体
施工	株式会社竹中工務店
竣工	2020年1月末(予定)

【位置図】

